0/3

お前がはたちになったら

ぶっかき氷に焼酎いれて 酒場で二人で飲みたいものだ

お前がはたちになったら思い出話で飲みたいものだ つまみはスルメかエイのひれ

したたか飲んで

だみ声あげて

おまえのはたちを祝うのさ

いいか男は 生意気ぐらいがちょうどいい

野風増 いいか男は 野風増 大きな夢を持て 男は夢を持て

お前がはたちになったら

はしごはしごであしたを忘れお前がはたちになったら 男の遊びで飲みたいものだ 惚れて振られた昔のことを女の話で飲みたいものだ 想い出しては苦笑い

※ (くり返し) お前のはたちを祝うのさ

旅に出るのもいいじゃないかお前がはたちになったら

※(くり返し)旅立つ朝は冷や酒干して お前の門出を祝うのさ

酒場 前がはたち ~ 飲み にな 眉 た のだ も

意気ぐ か男は か 男は 5 いがちょうど 大きな夢を 持

男は夢を持て野風増野風増

1/3

野風増 (のふうぞ)

作詞]伊奈 二郎

想 惚 男は夢を持て お の話 意気ぐら 削 前がはたちにな 出出 れて振ら の遊びで飲みた か男は か男は 増 のはたちを祝うのさ (I) はたち で飲みた ては苦笑 野 しごであ れた昔 風増 がち にな 大きな夢を持 いも うたら ようど $\overline{\mathcal{O}}$ つ も 后 た のだ が だ とを を忘 5

野風増(のふうぞ)

作曲】山本 寛之作詞】伊奈 二郎

野風増 男は夢を持て お削 お前がはたちになっ 意気ぐら いか男は か男は の門出を祝うのさ 朝は冷や るのも 野風増 いがちょうど 大きな夢を持 酒 たら やな